

(3枚のうち1)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

- 1] 平成 31 年 2 月告示の特別支援学校高等部学習指導要領 保健理療 保健理療基礎実習 3 内容の取扱い (1) ウ には、主要症状・疾患に対する総合実技実習を指導する際の配慮事項が示されています。どのようなことが示されていますか。簡潔に書きなさい。
- 2] 東洋医学の陰陽学説について、次の 1～3 に答えなさい。
- 1 次のア～オのうち、陽に属するのはどれですか。その記号をすべて書きなさい。
- ア 奇数
 - イ 女
 - ウ 右
 - エ 月
 - オ 背部
- 2 五心煩熱が症状として表れる陰陽の病理を何と言いますか。書きなさい。
- 3 陰陽学説で「陰極まれば陽となり、陽極まれば陰となる。」とあります。この考え方を何と言いますか。書きなさい。
- 3] 内分泌疾患について、次の 1～3 に答えなさい。
- 1 次のア～オのうち、内分泌疾患はどれですか。その記号をすべて書きなさい。
- ア 尿崩症
 - イ 褐色細胞腫
 - ウ コン症候群
 - エ マロリー・ワイス症候群
 - オ クラインフェルター症候群
- 2 次のア～オのうち、甲状腺機能低下症により起こる症状はどれですか。その記号をすべて書きなさい。
- ア 頻脈
 - イ 粘液水腫
 - ウ 眼球突出
 - エ 発汗過多
 - オ 頭髪の脱毛
- 3 アジソン病によりメラニン色素が増加し、色素沈着が起こるのはなぜですか。簡潔に書きなさい。

(3枚のうち2)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

4 心臓について、次の1～4に答えなさい。

- 1 スターリングの心臓の法則とは、どのような法則ですか。簡潔に書きなさい。
- 2 心臓の房室ブロックとは、どのような状態ですか。心房と心室の語を用いて、簡潔に書きなさい。
- 3 次のア～オのうち、心筋梗塞の記述として最も正しいのはどれですか。その記号を1つ書きなさい。
 - ア 夜間の発症が多く、発作は15分程度で消失する。
 - イ 発作は、ニトログリセリンの舌下投与を行うと消失することが多い。
 - ウ 胸痛は激烈なもので、梗塞が完成し、壊死に陥っても胸痛がある。
 - エ 血液検査で、クレアチンキナーゼ、ミオグロビン、白血球数が上昇する。
 - オ 心電図検査では、冠性T波がST上昇より早く出現する。
- 4 心周期の4つの時期の特徴を、心臓の弁との関係を踏まえ、簡潔に書きなさい。

5 経絡・経穴について、次の1～3に答えなさい。

- 1 次のア～ウについて、2つの経が接合する部位を何と言いますか。それぞれ書きなさい。
 - ア 手の陽明大腸経と足の陽明胃経
 - イ 手の太陽小腸経と足の太陽膀胱経
 - ウ 手の少陽三焦経と足の少陽胆経
- 2 次のア～ウの経穴の五要穴は何ですか。それぞれ書きなさい。
 - ア 豊隆
 - イ 外丘
 - ウ 関元
- 3 次のア～オのうち、奇穴とその主治の正しい組合せはどれですか。その記号をすべて書きなさい。

記号	奇穴	主治
ア	八邪	関節リウマチ
イ	落枕	寝違え
ウ	闌尾	急性虫垂炎
エ	裏内庭	食中毒
オ	患門	胆嚢炎

(3枚のうち3)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

6 灸について、次の1～4に答えなさい。

1 次のア～オのうち、良質艾の特徴はどれですか。その記号をすべて書きなさい。

- ア 手触りが良い
- イ 燃焼時間が長い
- ウ 灰分の含有量が多い
- エ 淡黄白色である
- オ 夾雑物が多い

2 灸の種類に焦灼灸があります。治療に焦灼灸を使用する目的は何ですか。簡潔に書きなさい。

3 灸の治療的作用の一つに、手足の冷えを改善させる作用があります。この作用を何と言いますか。書きなさい。

4 視覚障害特別支援学校の灸実技の授業で、灸頭鍼を練習させることとします。安全性に留意して灸頭鍼の実技を指導するためには、どのような指導の工夫が考えられますか。簡潔に書きなさい。

7 次の資料は、理療臨床実習の授業における、治療院に来院した患者の症例を示したものです。下の1～4に答えなさい。

53歳の男性。職業はタクシーの運転手。深夜勤務が多い。食事は不規則で、野菜の摂取が少ない。運動不足である。身長170 cm、体重60 kg、血圧120 mmHg / 78 mmHg。①「腰が痛い。」と訴え来院。倦怠感があり、疲れやすい。睡眠不足である。眼瞼に浮腫がある。人間ドックの受診結果から、尿検査で異常値が検出されたのは、糖、タンパク、ケトン体、円柱であった。また、血液検査では、空腹時血糖値、HbA1c、トリグリセリド、BUN、クレアチニンで異常値がみられた。治療院で検査した結果、⑦SLRテスト陰性。FNSテスト陰性。ボンネットテスト陰性。ニュートンテスト陰性。⑧指床間距離20 cm。触察で、⑨左右の脊柱起立筋筋腹(L3～5)の筋緊張。左大腸兪の頰頰。腰椎の前腕消失。地機、陰陵泉、腎兪、志室、大腸兪、腰眼、気海兪に圧痛がみられた。

1 下線部⑦はどのように行いますか。簡潔に書きなさい。

2 SOAP式の診療記録を書くとして、下線部①と下線部②は、SとOのどちらの項目に書きますか。それぞれ書きなさい。

3 SOAP式の診療記録を書くとして、Aのアセスメントの項目に書く疾患として、主訴と関係する筋筋膜性腰痛が考えられます。他に考えられる疾患は何ですか。1つ書きなさい。

4 SOAP式の診療記録を書くとして、下線部③に対して、Pの項目の治療的プランにはどのような治療が考えられますか。鍼のプランを2つ書きなさい。

3

特別支援学校高等部 理療科 解答用紙

(3枚のうち1)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号		解答欄
1		
2	1	
	2	
	3	
3	1	
	2	
	3	

3

特別支援学校高等部 理療科 解答用紙

(3枚のうち2)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号		解答欄	
4	1		
	2		
	3		
	4		
5	1	ア	
		イ	
		ウ	
	2	ア	
		イ	
		ウ	
	3		

3

特別支援学校高等部 理療科 解答用紙

(3枚のうち3)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号		解答欄	
6	1		
	2		
	3		
	4		
7	1		
	2	①	
		②	
	3		
	4		